

いきものみっけ隊通信



「春になって動きだした昆虫たちを探しに行こう！」

「森のがっこう いきものみっけ隊」第1回目の活動報告です。この事業はいきものが大好きな子ども達やいきものに沢山触れたい子ども達を対象に、年間を通して四季折々のいきものを探したり、詳しく調べたり、じっくり観察したりすることをテーマにした全8回の年間クラブ事業です。今回はどんないきもの達を見つけることができたのでしょうか。それでは活動報告スタートです。



まず始めに開校式でスタッフやリーダーの紹介があり、それからグループごとに自己紹介をしました。そして、お待ちかねの生き物探しです。生き物博士の多田（あんちゃん）を先頭に、森に入りました。アオスジアゲハが飛んでいたりと、カナヘビがいたり、町中では見かけないベニカミキリが見つかったりと色々な生き物を見つけることができました。落ち葉が沢山溜まっているところではカブトムシの幼虫探しに挑戦です。落ち葉を掻きわけてみんなで探します。「おらへんやん…」という声が聞こえ始め多くの子ども達が諦めムードになったその時、「いてたー！」と大きな歓声があがりました！大きなカブトムシの幼虫です。1匹見つかるとどんどん見つかるようになり、最終的には10数匹のカブトムシの幼虫を見つけることができました。



昼食のお弁当を食べた後はダンゴムシレースです。ストローに入るサイズのダンゴムシで足の速そうものを選び、長いストローで作った山あり谷ありのコースを何秒でスタートからゴールできるかを競いました。暗いところだとじっとしてしまうのでライトを当てたり、反対向きに進んで中々ゴールに行かなかったりとやきもきしながらダンゴムシレースを楽しみました。



今回のおやつはお菓子のカールとチョコフレークとアスパラガスを組み合わせてカブトムシの棲みかを作りました。イチゴジャムでカブトムシの顔を作りチョコスプレーで気門を表現します。チョコフレークやアスパラガスを落ち葉や朽木に見立てて飾りつけをすれば完成！楽しいおやつの時間になりました。



そうこうしているうちに終わりの時間になりました。沢山の生き物達に触れることのできたとっても楽しい一日でした（記・宮嶋）



スタッフのつぶやき

今年度からの新規事業「森のがっこう いきものみっけ隊」を担当させていただきます、多田（あんちゃん）です。

私は現在生き物を調べる会社で働いていて、主に植物や昆虫を担当しています。この事業では、子ども達が生き物を図鑑等で知ったことだけではなく、アクトランドのフィールドで実際に見て、触れて、感じて、そして理解することの楽しさを伝えていきたいと思っています。よろしくお願いします。

★今回の活動で見つきたいいきもの

ニホンカナヘビ、ヌマガエル、アオスジアゲハ、ナガサキアゲハ、モンシロチョウ、コムスジ、ベニシジミ、シオカラトンボ、カブトムシの幼虫、ヤコンオサムシ、ベニカミキリ、ナナホシテントウ、カシルリオトシブミ、キマダラカメムシ、オカダンゴムシ など